

## 第3回秋田市中心市街地活性化協議会開催結果

平成20年3月12日15時から、秋田商工会議所ホール80において、第3回協議会を開催しましたので、その議事内容について公表します。

(議事要旨)

場所 秋田商工会議所 7階 ホール80

出席者 委員 20名・オブザーバー 5名・傍聴者 1名

案件 秋田市中心市街地活性化基本計画(最終案)について

結果内容

渡邊靖彦会長が開会挨拶を行った後、議長となり会議を開催した。

秋田市市勢活性化推進本部中川宏行主査より、第2回協議会后公表された基本計画(原案)について寄せられたパブリックコメントの詳細と、それを受けて3箇所が修正された旨を「秋田市中心市街地活性化基本計画(原案)のパブリックコメント総括表」の資料をもとに報告された。次に、各委員に事前配布していた「秋田市中心市街地活性化基本計画(最終案)」について、変更・追加箇所を中心に詳細説明を受けた。



この後、意見交換に移り委員から「基本コンセプト『千秋公園と連携した城下町ルネッサンス(中心市街地)』に対して、千秋公園はシンボルゾーンとして切り離れた修正案だが、中心市街地の個別計画の中に、シンボルゾーンをどのように活かすのか、仕掛けが見えない。三分の一を占める冬期間の賑わいづくりの発想をこの基本計画全体に配慮すべきではないか。」、「現在、地元商業者は駐車場利用者に対する駐車券サービスを行っているが、経費負担が大きく、負担軽減をはかるため『当日のみ有効』



で対応している現状にある。計画案にある「買物ポイントによる駐車場無料システム」は、商業者に対しこれまで以上の経費負担にならないようにしてほしい。」、「『仲小路トラム事業』は、秋田駅前と日赤・婦人会館跡地再開発地区の約550mを結ぶ計画であるが、公共的に利便性が図られるかどうか、十分検証してほしい。」、「『仲小路トラム事業』について、無料運行

を考えているようだが、地元商業者に対する経費負担にならないよう、十分配慮してほしい。」、「交通関係者として、中心市街地の循環バス運行等を検討しており、『仲小路トラム事業』については、交通関係者との意見交換の場をもってほしい。」等の

意見が出された。

また、渡邊議長からは「中通一丁目地区再開発事業はこの基本計画の達成に大きな影響があり、スピードをもって進むことを期待している」との発言があった。

その後、議長より今回の秋田市中心市街地活性化事業計画最終案を了承することについて委員に諮ったところ、全員異議なく承認した。

以上